



学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室

平成 24 年 7 月 5 日

〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目 1 番 1 号 TEL06 - 4309 - 3268

- 東大阪市学校教育基本目標
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
学校園の活性化と確かな学力の育成
総合的視点に立つ教育の推進、人間尊重に徹した人権教育の実践、
信頼に応える学校園経営、学校園・家庭・地域の協働

環境教育

～東大阪市立学校園の取り組み～

その①八戸の里東小学校の取り組み

6月11日(月)、4年生を対象にした大阪府寝屋川水系改修工営所の出前講座「寝屋川流域総合治水」が実施されました。下水道局の職員による「下水道ばなし」では、大阪府の土地の様子や河川についてスライドを見ながら、わかりやすく説明していただき、大阪の治水や水環境について考えました。その後、寝屋川流域の水害対策(総合治水)の一つとして造られた、東大阪アリーナの地下にある調整池を見学しました。

子どもたちは、普段あまり接することのない下水道のしくみや役割について学習し、治水の大切さに気づき、自分たちにできることについて考えを深めることができました。



はい！

☆環境のために☆

『みんなができる治水の方法を教えてもらったよ』

- ・雨水をためて、利用しよう。
- ・大雨の時は、お風呂の水を抜かない。

大きくなーれ！

その②孔舎衛小学校の取り組み

6月15日(金) 園芸委員会の活動で、ゴーヤの植え替えが行われました。このゴーヤは、地域の企業から種を提供していただき育てているもので、子どもたちは、ひと苗ずつ心を込めて、優しくていねいに植えていきました。ゴーヤを育て、上へ上へと伸ばしていき、いずれはゴーヤのグリーンカーテンの完成です。

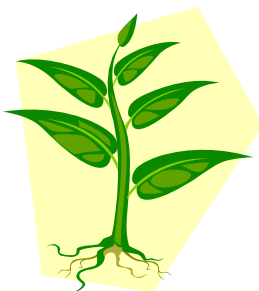
『植物(生命)を育て、その成長を観察しながら、校舎内をすずしくする。』このような取り組みが東大阪市の学校園で進められています。



☆環境のために☆

『小さな緑も集まれば、大きな地球を守れるよ』

- ・身近な植物を大切にしよう。
- ・植物を育てて、緑でいっぱいになろう。



交通事故から子どもを守ろう!

子どもたちにとって、自転車は身近でとても魅力的な乗り物ですが、ひとたび事故を起こすと重大な結果を招く危険性の高い乗り物でもあります。しかしながら、子どもが関係する自転車と人、自転車同士の接触事故、また自転車乗用中の車との事故がたびたび報告されています。

子どもを自転車の交通事故から守るためには、子ども自身が、自転車を安全に運転するためのルールやマナーをしっかりと身につけるよう働きかけることも重要なことです。学校園では、市の交通対策室や警察と協力しながら交通安全教室を実施しています。また、本市では毎月8日を自転車マナーデーとしており、大阪府では7月1日(日)から7月31日(火)までの1ヶ月間、夏の交通事故防止運動が行われています。

計画停電も心配されるところですが、行動範囲の広がる夏に向けて、大人もいっしょに町を歩いたり、自転車で走ったりしながら、交通ルールやマナーについてぜひ子どもたちと考えてみましょう。

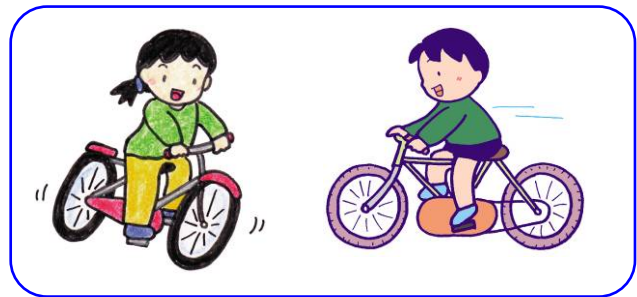


自転車安全利用5則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
夜間はライトを点灯
交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用

(参考) 夏の交通事故防止運動HP:

<http://www.pref.osaka.jp/dorokankyo/anzen/24n atu.html>



「非行防止・犯罪被害防止教室」実施中

本年も八尾少年サポートセンターの協力を得て、主に小学校5年生を対象に「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施しています。今年で6年目の取組みになります。平成23年中の大阪の少年非行統計では、刑法犯少年の48.8%を中学生が占め、14歳未満の触法少年の補導件数が30年連続全国最多であるなど、非行の低年齢化傾向が強く現れています。「非行防止・犯罪被害防止教室」は昨年度、府内小学校の97%で実施され、小学生による万引きや自転車盗等の補導人員は前年に比べ減少しました。



子どもたちには「万引き」「いじめ」などのテーマや非行の低年齢化や被害者となる犯罪などの説明を聞き、自分自身を振り返り、規範意識を高める貴重な機会となっています。

今年度につきましても、すべての小学校で実施していきたいと考えております。子どもたちの安全なくらしと健全な成長を願いながら関係機関と連携し、暴力行為の減少や非行の未然防止の取組みを引き続きお願いいたします。